

ニュースリリース

ウエスト ニュージーランド村 系統用蓄電所の受電開始
～中国電力管内で受電を開始した蓄電所では最大級～（*ウエストグループ調べ）

株式会社ウエストホールディングス（広島県広島市西区、代表取締役社長：江頭栄一郎、以下「ウエストグループ」）は、当社が保有する広島県安芸高田市の「ウエスト ニュージーランド村ソーラーパーク」内において、当社初となる特別高圧系統用蓄電所（以下「本蓄電所」）の設置工事を完了し、2026年4月1日より受電を開始しました。

ウエスト ニュージーランド村ソーラーパークは、2008年8月31日に閉園した「広島ニュージーランド村」の跡地に建設され、太陽電池モジュール38,472枚、出力9,618kWの太陽光発電所として2016年3月より運転を開始しています。本蓄電所はその隣接地に併設したものです。

太陽光発電所は固定価格買取制度（FIT制度）に基づき売電を行い、本蓄電所はまず日本卸電力取引所（JEPX）での取引から運用を開始し、順次、需給調整市場へ参入していきます。将来的には、太陽光発電所で発電した電力を蓄電池に貯蔵し、夜間利用や地域のBCP拠点としての活用など、地域貢献の可能性も検討していきます。

系統用蓄電池は、電力系統の安定化や再生可能エネルギーの変動緩和・有効活用など、多様な導入効果が期待されており、今後の市場形成が見込まれる分野です。ウエストグループは、本蓄電所の運用を通じて、系統用蓄電池の普及を加速させ、持続可能なエネルギー社会の実現に貢献してまいります。

【蓄電所概要】

蓄電所名	ウエスト ニュージーランド村 系統用蓄電所
所在地	広島県安芸高田市高宮町原田 2743-6
蓄電システム出力	10.8MW
蓄電容量	34.569MWh
蓄電池メーカー	株式会社 TMEIC（ティーマイク）
アグリゲータ	株式会社東芝
運用	卸電力市場、需給調整市場、容量市場での取引



◆ウエスト ニュージーランド村 系統用蓄電所

(ご参考) 今後の特別高圧蓄電所の開発計画

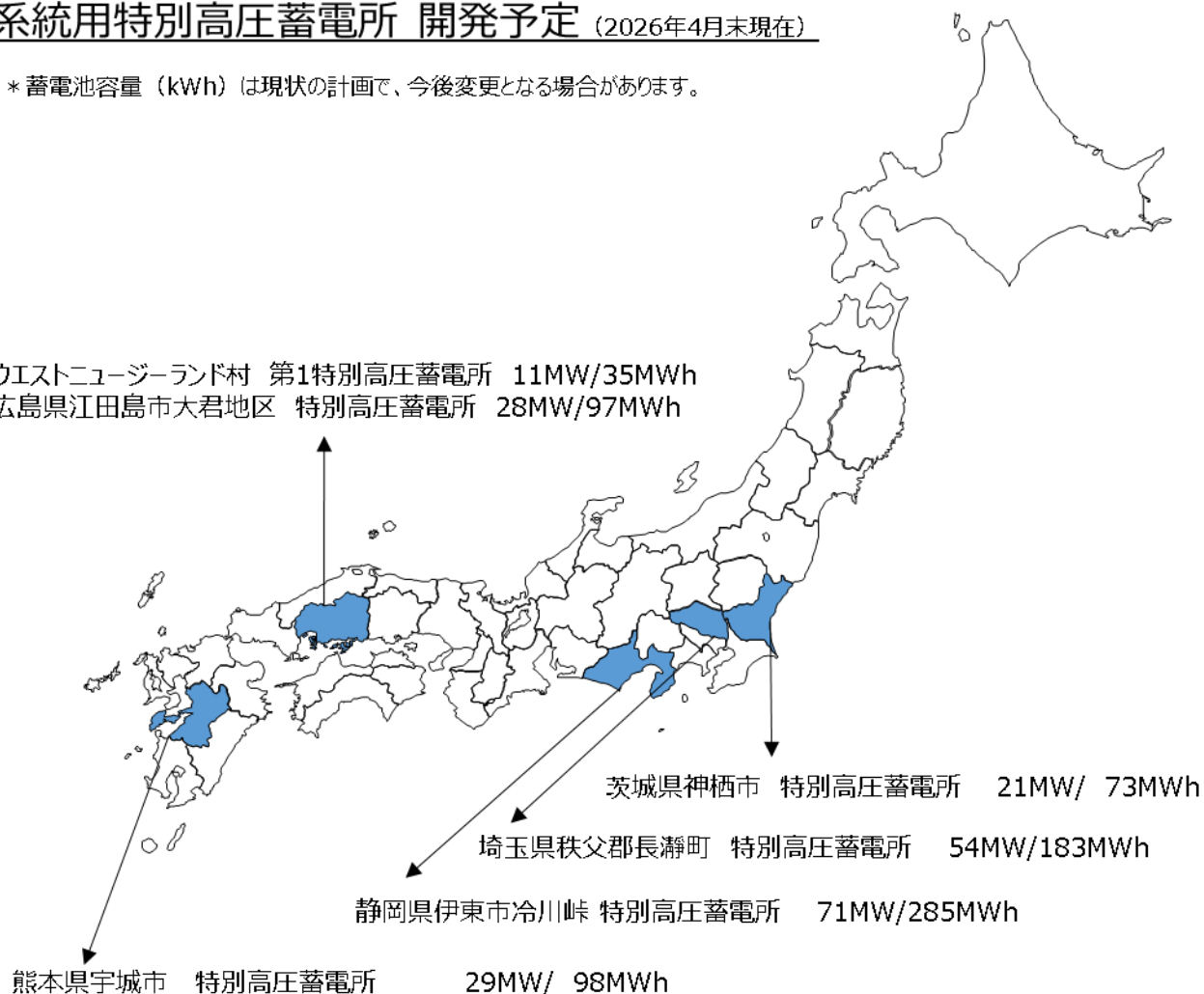
ウエストグループは、2030年度までに、6か所 770MWhの特別高圧蓄電所を開発する予定です。

ウエストグループ

系統用特別高圧蓄電所 開発予定 (2026年4月末現在)

* 蓄電池容量 (kWh) は現状の計画で、今後変更となる場合があります。

ウエストニュージールランド村 第1特別高圧蓄電所 11MW/35MWh
広島県江田島市大君地区 特別高圧蓄電所 28MW/97MWh



■ 報道関係の方のお問い合わせ先： 株式会社ウエストホールディングス 東京本社 TEL：03-6812-2501